

議会審議をピックアップ!

こんなことが決まりました



「平成24年第2回熊野町議会臨時会」が5月14日に開催された。工事請負契約締結の議案などが町長から提出され、原案どおり可決した。また、6月13日から開会した、「平成24年第3回熊野町議会定例会」に、町長から報告が4件、議案が8件提出された。慎重な審議を行い、全て原案どおり可決・同意した。また議員からも議案が1件提出され、採決を行った結果、賛成少数により否決された。

条例(部改正)

■ 税条例(5月)

個人住民税の均等割税率の引き上げや、土地に係る固定資産税の負担調整措置の見直しなど。

■ 国民健康保険税条例(5月)

東日本大震災に係る被災居住用財産の敷地に係る譲渡期限を、延長したことによる特例規定の追加。

■ 繰越明許費繰越計算書(国民健康保険事業特別会計)

平成23年度予算の15万5千円を翌年度に繰越。外国人住民に係る住民基本台帳法改正に伴うシステム改修業務。

■ 熊野町土地開発公社の経営状況

平成23年度決算・24年度予算についての状況を報告。公有地取得事業などの臨時的な事業がないため、受取利息を計上するのみ。

議会改革特別委員会の中間報告(概要)

■ 調査活動の経過

第1回(H23年6月)～第11回(H24年6月)

■ 決定事項

- ・本会議のライブ中継開始(H23年9月定例会～)
- ・本会議の録画中継開始(H24年6月定例会分～)
- ・一般質問の一問一答方式など今期議会も継続
- ・本会議会議録のホームページ公開(H24年6月定例会分～)など

■ 継続事項

- ・議員報酬・議員定数、議会報告会等、議会広報紙の充実などについて。

■ 今後の調査予定事項

- ・勉強会について、選挙公報や立候補者の演説会、施政方針に対する質疑・質問、その他を予定。

■ 事務分掌条例・手数料条例・印鑑条例
外国人住民を住民基本台帳法の適用対象とする法改正が行われることに伴い、字句の整理を行うもの。

■ 防災会議条例

防災会議委員の内訳について、組織改編に伴い、人員配分の増減を柔軟に対応できるようにするもの。

■ ひとり親家庭等医療費支給条例

所得税法における年少扶養控除等の廃止に伴う影響をなくすため、改正前の所得税法の規定で算定が行えるよう条文に加えるもの。

予算

■ 平成24年度一般会計補正予算

東京都の広島県ブランドシヨップに出店するための追加経費や、筆の街交

■ 財団法人筆の里振興事業団の経営状況

平成23年度決算・24年度予算についての状況を報告。今年度も「北大路魯山人展」をはじめ、さまざまな展覧会等の事業を計画している。

■ 議会改革特別委員会の中間報告

委員会での決定事項等を、大瀬戸委員長が報告(上記枠内参照)。

契約

■ 熊野中学校西校舎耐震補強工事(5月)

耐震補強工事に関する契約を締結するもの。請負金額9660万円



▲熊野中学校西校舎

発議

■ 議員の派遣(5月)

法政大学及び法政大学地域研究セン

流館K-JINにおいて絵がみ事業展開するための経費(いずれも県補助金)などによる増額により、全体で4310万3千円を追加するもの。

同意

■ 監査委員

椎木 正義 氏

■ 固定資産評価審査委員会委員

辻田 博郎 氏
菅田 賢宏 氏
佛圓 悦子 氏

報告

■ 繰越明許費繰越計算書(一般会計)

平成23年度予算の2億4245万4千円を翌年度に繰越。学校施設の耐震補強事業や、町道出来庭川角中央線新設事業など7事業が対象。

■ 町が錯誤申請をして居る登記の更正を求める決議案について

(概要) 本町の受迫溜池は、町の錯誤登記により所有権を喪失しているが、錯誤登記申請により、町の所有に更正できるのに町長はこれをしない。正常な事務手続きを求める。

反対討論 歴代の町長が、町に所有権はないと、この錯誤登記に対しては認めていない。

賛成討論 町は受迫溜池の本当の所有権者が誰なのか、議会に示すべきである。

※採決の結果、賛成少数により否決。

質疑の一部を紹介

【税条例】

Q 個人住民税の引上げは防災施策のためとあるが、具体的な施策は。

A 地方税であり、目的税ではないことを理解いただきたい。今年度は総合防災訓練や学校施設の耐震化等を行い、次年度以降も計画的に進めて行く。